平成20年度　施策評価シート

◆総合計画における位置付け等

平成20年7月18日記入

基本目標	ゆとりある　みどり豊かな環境共生都市をめざして	施策コード	22330
政策名（章）	第2章　水やみどりの保全と創造に努めます	評価担当局	環境経済局
基本施策名（節名）	第3節　みどりの保全と創造	施策所管課	水みどり環境課
施　策　名	緑化活動の支援	課長名	海老原俊幸

1　施策の目的・概要（目的はわかりやすく記入）

市民の手による緑化活動を支援するため、（財）相模原市みどりの協会と連携し、人材の育成や参加機会の場の提供など行うとともに、緑化思想の普及啓発を図り、市民主体のみどりのまちづくりを進める。

2　事業費・人員

（単位：千円）

年度	平成17年度（決算）	平成19年度（決算）	増減の主な理由
事業費	84,804	57,654	平成19年度の減額は、（財）相模原市みどりの協会に関わる人件費及び事業費の補助金のうち、派遣職員の減員により、人件費分が減額されたもの。
人件費	0		
市民一人あたりの事業費（単位：円）	127	82	
合計	84,804	57,654	

＊人件費は、職員一人あたり　H17：805万円、H19：805万円として算定。人口は、66.7万人（H18.4.1現在）、70.6万人（H20.4.1現在）とした。

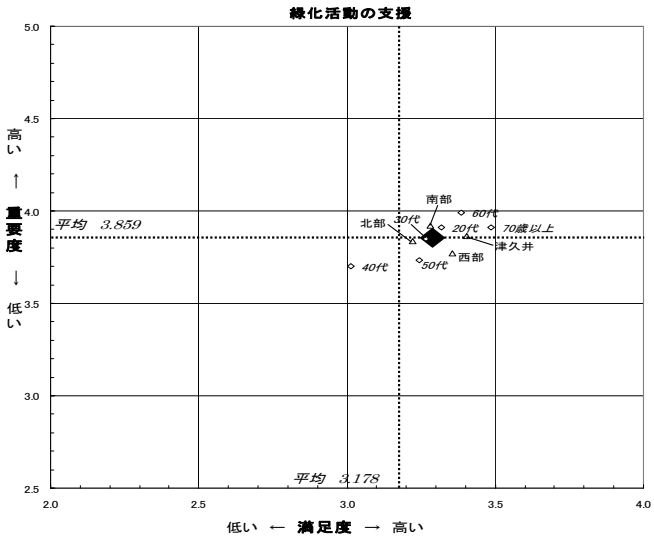
3　成果・活動指標

	指標名	指標の基準値の定義	目標値の考え方（根拠）
指標1	講習会等の参加者数	みどりの協会主催のみどりの講習会、園芸教室等の参加者数	17年度実績から毎年15%の増加数を目標値とする。
指標2	オープンガーデン事業	オープンガーデンに登録しているオーナー数	事業開始（平成16年）からの推移から、年間3件の増加とする。
指標3	講習会等の参加率	みどりの協会主催のみどりの講習会、園芸教室等の参加率 参加者数（人）÷定員（人）×100（%）	基準値に毎年4．2%加えた数値を目標値とし、平成22年までに85%を目指す。
指標4			
指標5			

	基準年	基準値	H19		H20		H21		H22	
			目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値
指標1（単位：人）	H17	386	509	724	585		672		772	
事業費／人員										
指標2（単位：人）	H17	8	14	17	17		20		23	
事業費／人員										
指標3（単位：人）										
事業費／人員										
指標4（単位：%）										
事業費／人員										
指標5（単位：%）										
事業費／人員										

4　市民満足度調査結果（平成20年度実施分）

〇この施策の満足度は3.289で121施策の中で29番目。
〇重要度は3.857で62番目である。
〇改善要望度は-0.0794で78番目である。
〇年齢別にみると、満足度は70歳以上で最も高く、40代で最も低くなっている。重要度は60代で最も高く、40代で最も低くなっている。
〇地区別にみると、満足度は津久井で最も高く、北部で最も低くなっている。重要度は南部で最も高く、西部で最も低くなっている。



5　1次評価（2つの視点から評価を行う）

視点の種類	評価基準・着眼点	評価点	H18評価点	前回（H18）評価結果との比較分析
有効性	各事業が果たす施策に対する目標の達成度合いを把握し、効果の高い事業を実施している	(4) 2　1	(4) 2　1	
市民満足度	市民満足度調査により市民ニーズを把握し、市民の立場に立って事業展開している	4 (2) 1	(4) 2　1	市民満足度調査による満足度は29位、重要度は中間の62位であり、重要度が満足度に比べ低い値になっている。緑地保全・緑化を含めた環境保護に対する市民の関心は高まりをみせ、ある程度評価されていると思われるが、緑化活動における効果や影響に対するPR不足が原因と思われる。
合計			評価結果に基づく区分（2項目の合計点数による） A（6点以上）　B（5点・4点）　C（3点以下）	1次評価 A

＊Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

6　課題と解決策（現状または、評価結果から）

課題	みどりの協会の使命としては、更に、みどりの保全に係るボランティア団体の育成や拠点としての役割も担っていく必要があるとともに、市民へのPR、情報発信の拡大を図る必要がある。。
解決策	緑化に係る指導者の育成やボランティア育成のための講習会の開催、及び登録団体間の連携・調整を更に推進するとともに、機関紙の発行やホームページからの情報発信を充実する必要があり、市としても支援していく。

7　2次評価及び意見（1次、2次で評価に相違がある場合など、必要に応じて意見を記入）

客観的に成果を測定できる指標設定を行う必要がある ⇒指標3に「講習会等の参加率」を追加設定した。	2次評価 A

＊Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

8　3次評価及び意見（評価結果及び課題・解決策について、必要に応じて意見を記入）

構成事業が協会への補助金だけなので、施策の評価は補助金が適正に執行され、その結果実施された緑化活動が市、市民にとってどれだけプラスになっているかが分かる指標を設定すべきである。他市との比較など活動成果が客観的に比較できる評価軸を検討されたい。	3次評価 A

＊Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

緑化活動の支援

コード	22330

構成事務事業一覧

単位：千円

事務事業担当課	構成事務事業	H19決算見込（事業費）	H20予算（事業費）	H21見込額（事業費）	事業効果の高い指標番号	前回の優先順位	H17人員（人）	H17決算額（事業費）	H17合計（人件費含む）
水みどり環境課 ~~みどり対策課~~	(財)相模原市みどりの協会補助金	57,654	63,861	63,861	1	1	0.00	84,804	84,804
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
		57,654	63,861	63,861			0.00	84,804	84,804